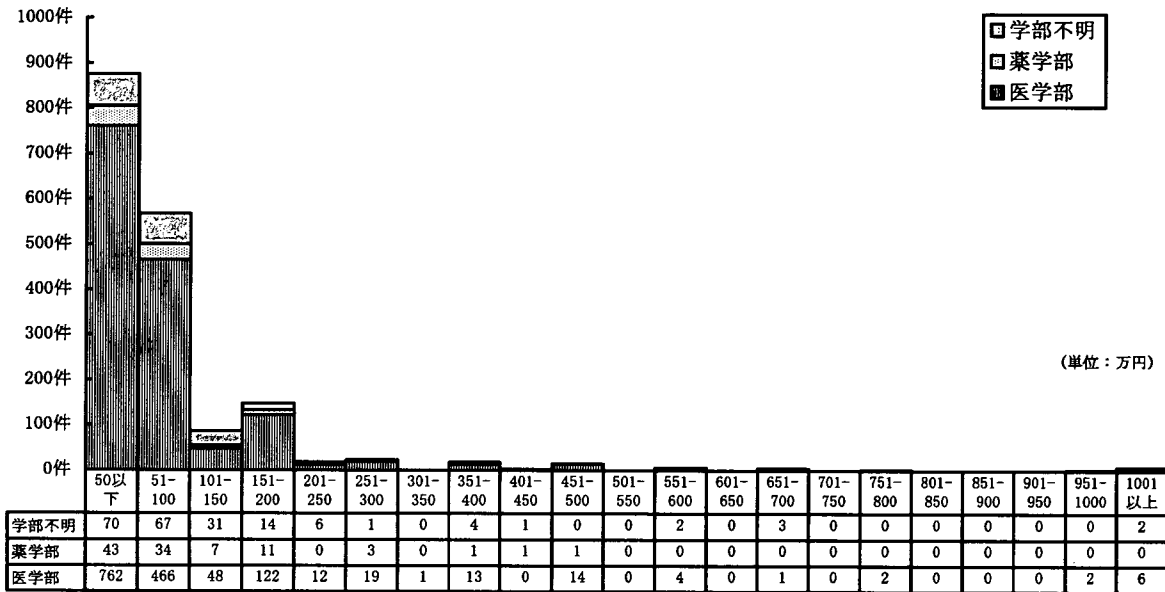


③1件当たりの金額と件数

「50万円以下」が875件、「51万~100万円」が567件で、他の金額帯と比較して多くなっていることがわかる。

図 18：1件当たりの金額及びその件数を記載してください（1万円以下は切り上げ）。

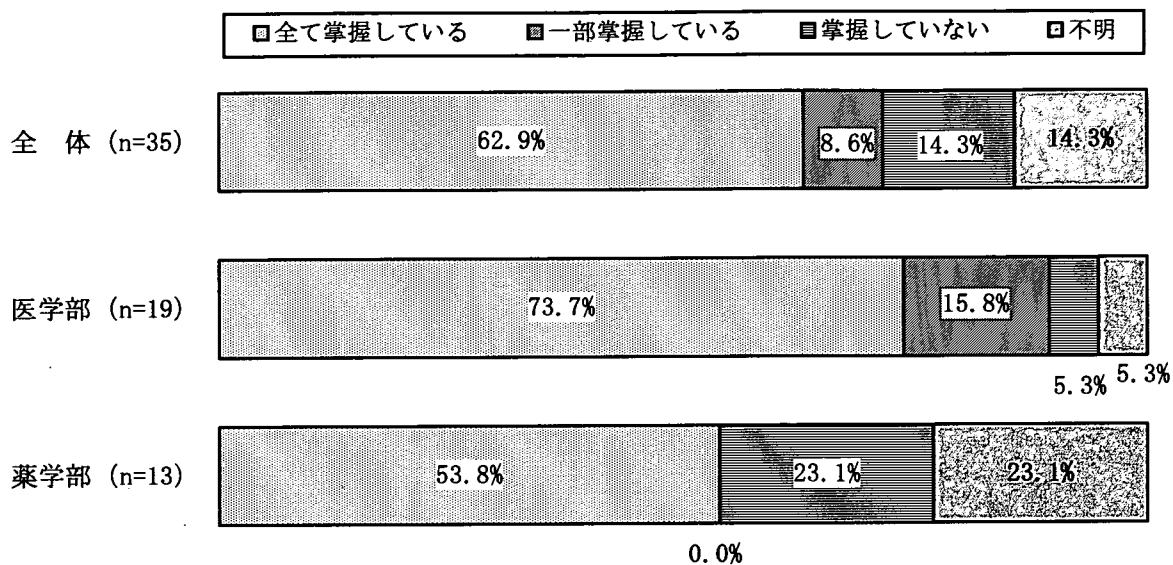


(3) 2005 年度の委託研究としての臨床研究について

① 把握状況

「全て把握している」は 22 学部 (62.9%) となっている。「一部把握している」は 3 学部 (8.6%)、となっている。「把握していない」は 5 学部となっており、その割合は 14.3%で、製薬企業からの寄付金や、財団等からの研究助成金より高くなっている。

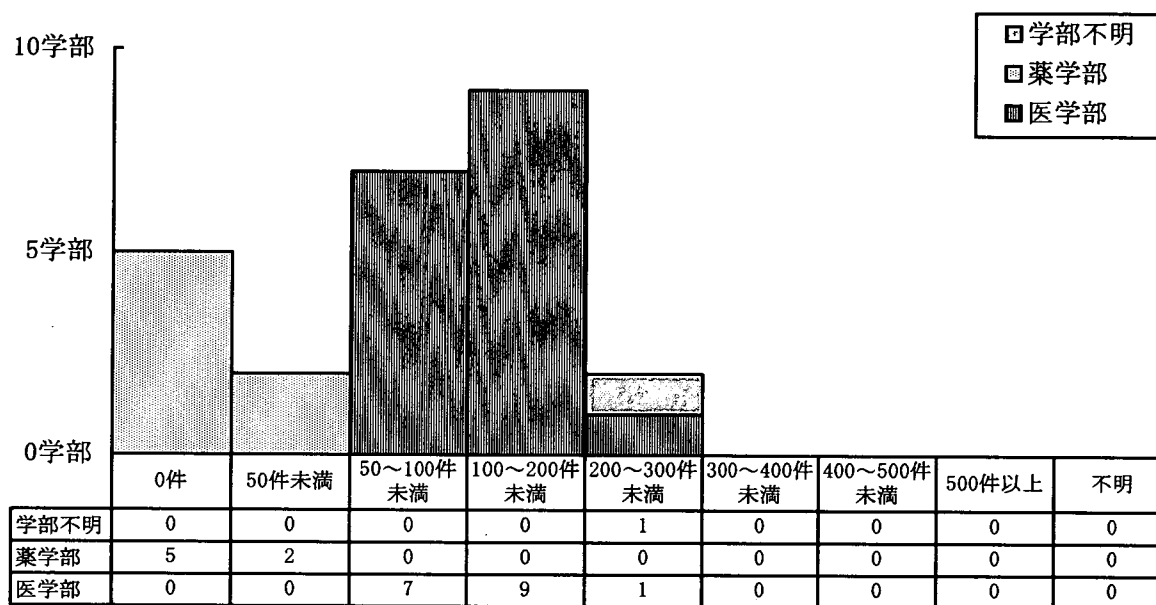
図 19 : 2005 年度の委託研究としての臨床研究 (治験、市販後臨床研究を含む) の把握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

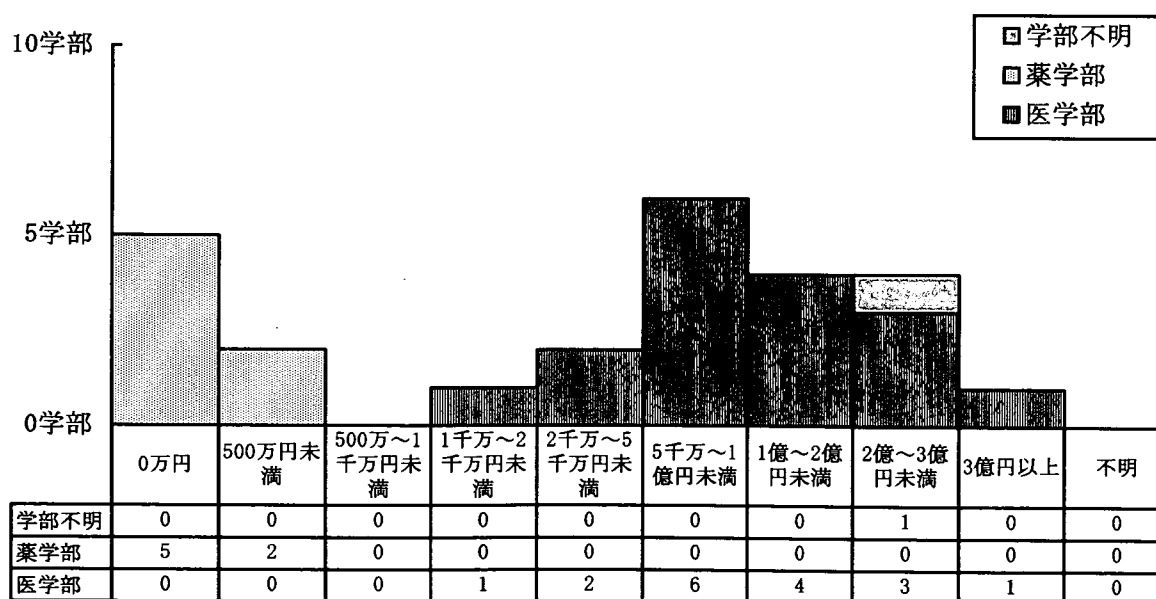
臨床研究について「把握していない」とした学部を除いて、臨床研究の件数をみると、「100～200件未満」が9学部で最も多い。これに「50～100件未満」の7学部が続いており、この2つで過半数となっている。

図 20：総額と件数をお答え下さい。(2005年度臨床研究)



金額の合計をみると、「5千万～1億円以内」が6学部で最も多くなっている。しかしながら、1億円以上を合計すると、9学部となり、その割合は小さくない。医学部で比較的金額が多く全て1千万円以上である。これに対し薬学部では全て500万円未満となっている。

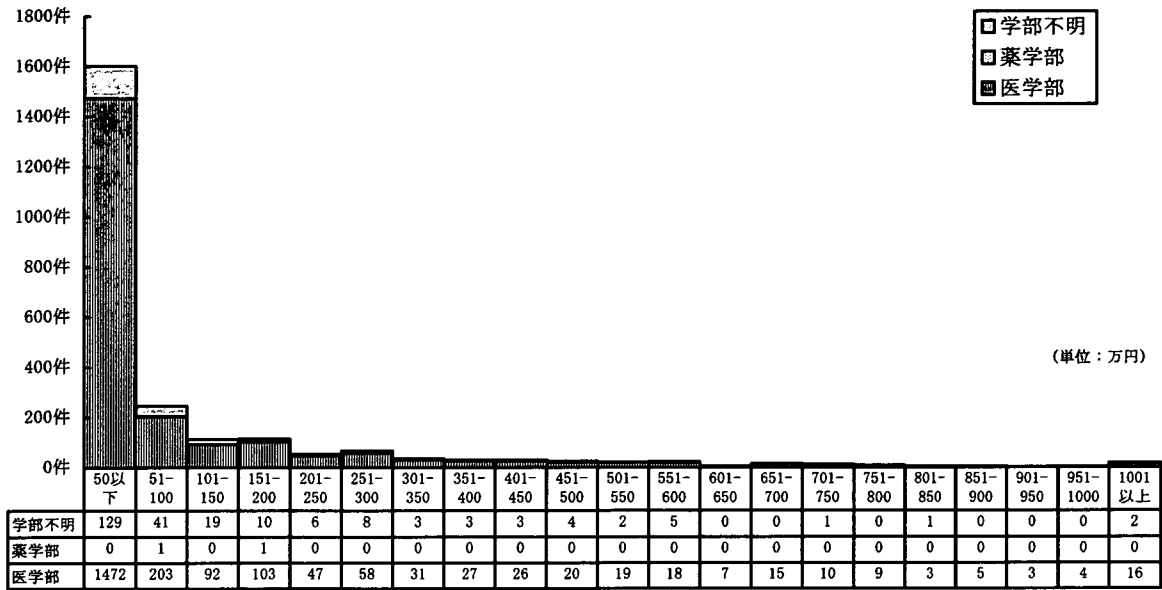
図 21：総額と件数をお答え下さい。(2005年度臨床研究)



③1 件当たりの金額と件数

「50 万円以下」が 1,601 件で、他の金額帯と比較して多くなっていることがわかる。

図 22：1 件当たりの金額及びその件数を記載してください（1 万円以下は切り上げ）。

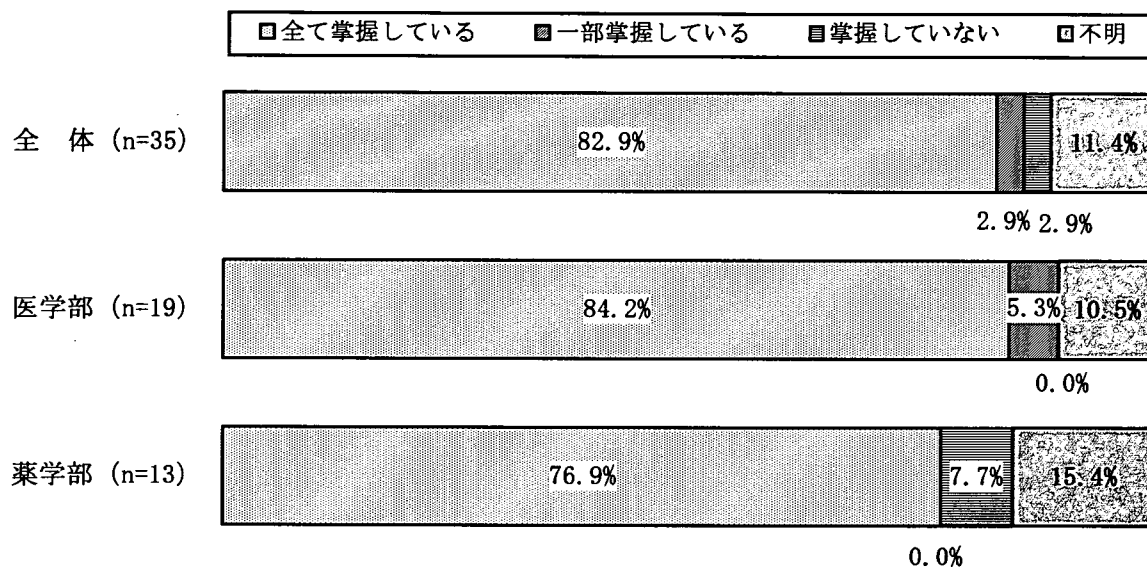


(4) 2005 年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）について

① 掌握状況

「全て掌握している」は 29 学部（82.9%）となっている。「一部掌握している」、「掌握していない」はいずれも 1 学部（2.9%）となっている。

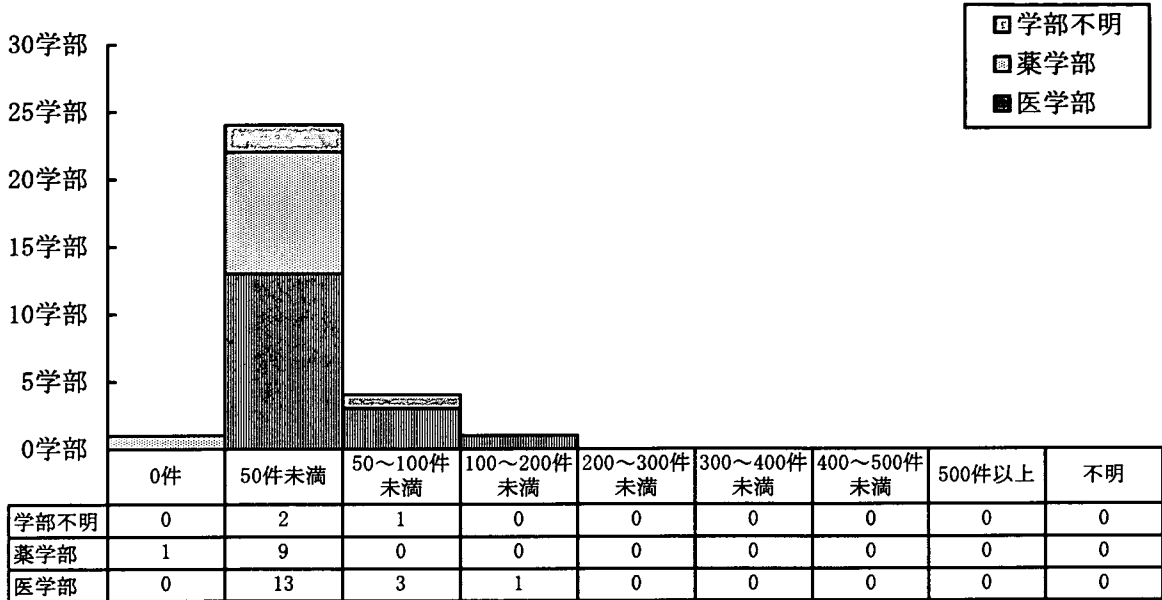
図 23：2005 年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）の掌握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

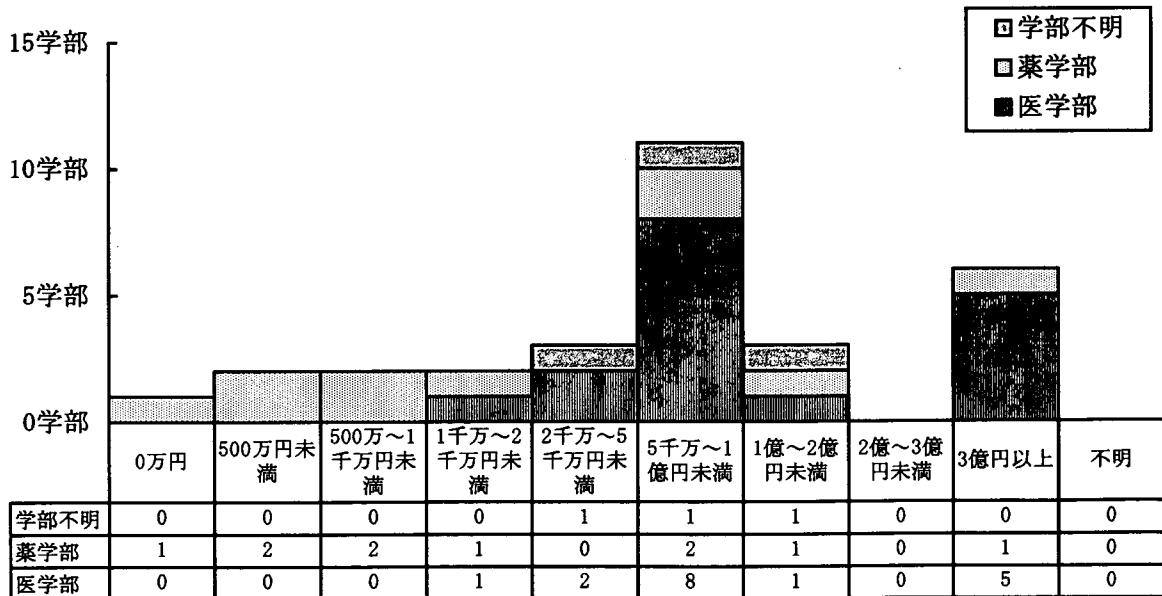
委託研究費について「掌握していない」とした学部を除いて件数をみると、50件未満が25学部で最も多い。医学部、薬学部ともこの件数が多くなっている。

図 24：総額と件数をお答え下さい。(2005年度委託研究費)



金額の合計をみると、「5千万~1億円未満」が11学部で最も多い。これについて「3億円以上」が6学部で多くなっている。薬学部と医学部は件数では大きな差はないものの、金額では差があることがわかる。

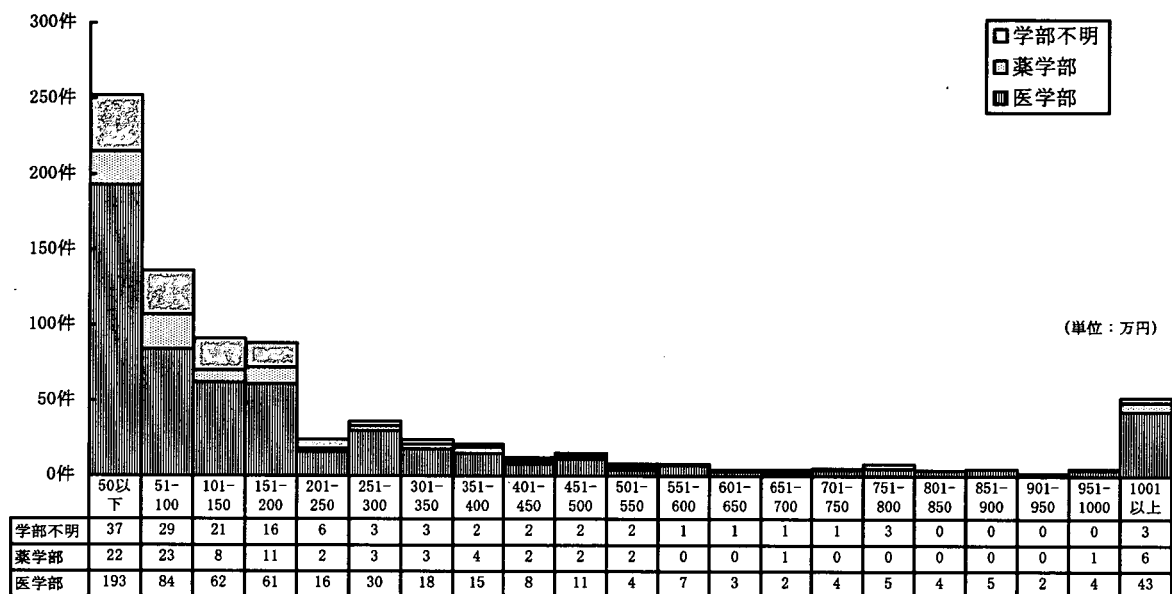
図 25：総額と件数をお答え下さい。(2005年度委託研究費)



③1件当たりの金額と件数

「50万円以下」が252件で最も多く、「51～100万円」も136件と多い。また「101万～150万円」の91件、「151～200万円」も88件とやや多くなっており、比較的低い金額が多いがやや分散している。

図 26：1件当たりの金額及びその件数を記載してください（1万円以下は切り上げ）。

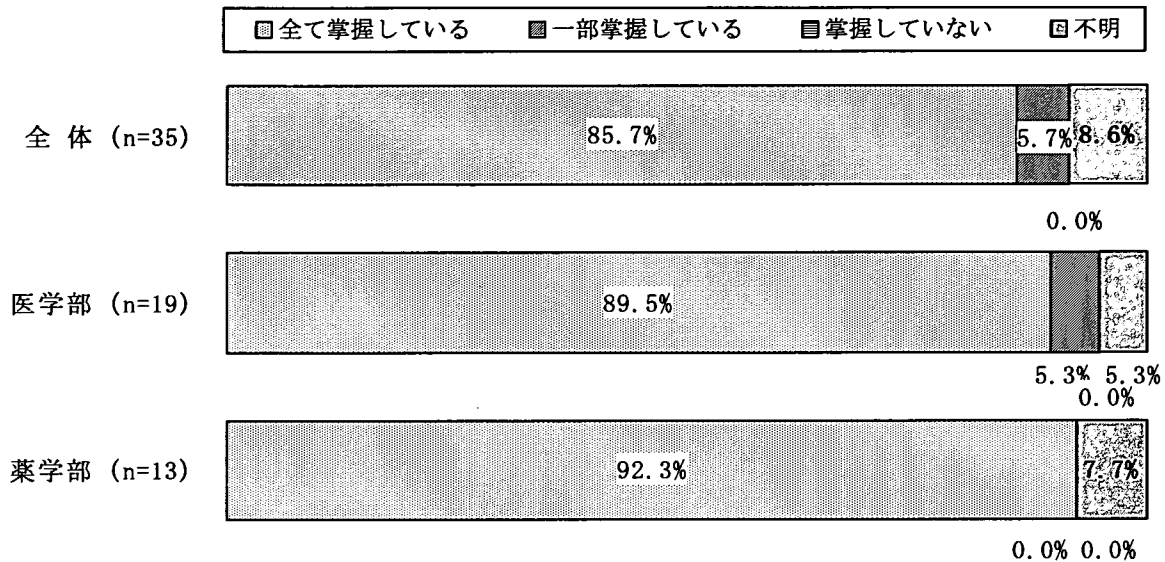


(5)2006 年度の製薬企業からの奨学寄付金について

①掌握状況

「全て掌握している」は30学部(85.7%)、「一部掌握している」は2学部(5.7%)となっている。「掌握していない」との回答はなかった。2005年とほぼ同じ傾向となっている。

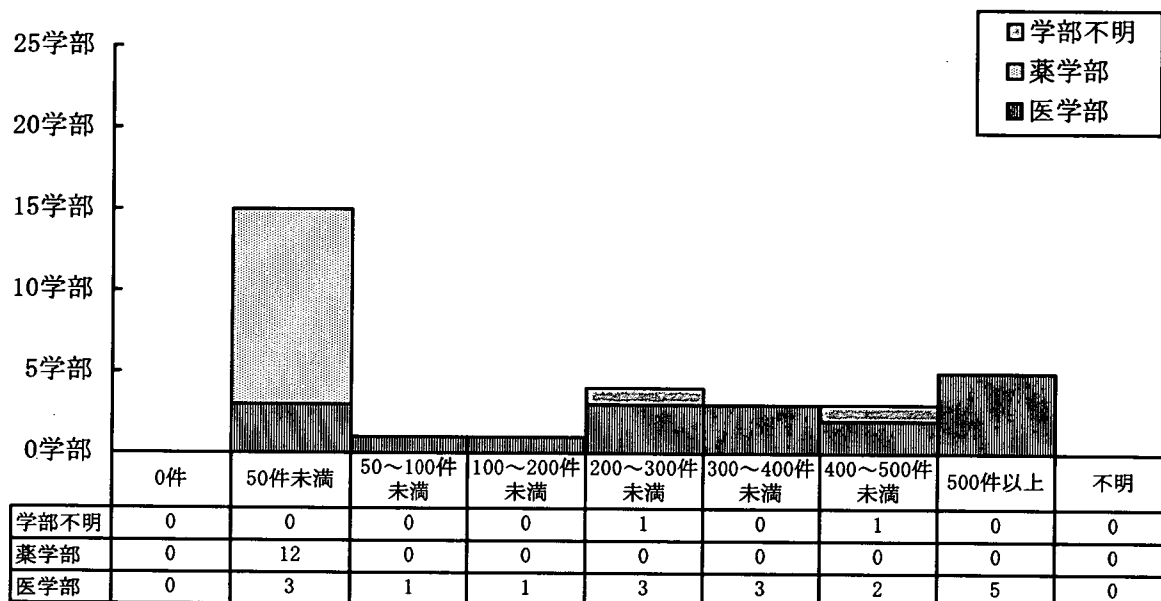
図 27 : 2006 年度の製薬企業からの奨学寄付金の掌握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

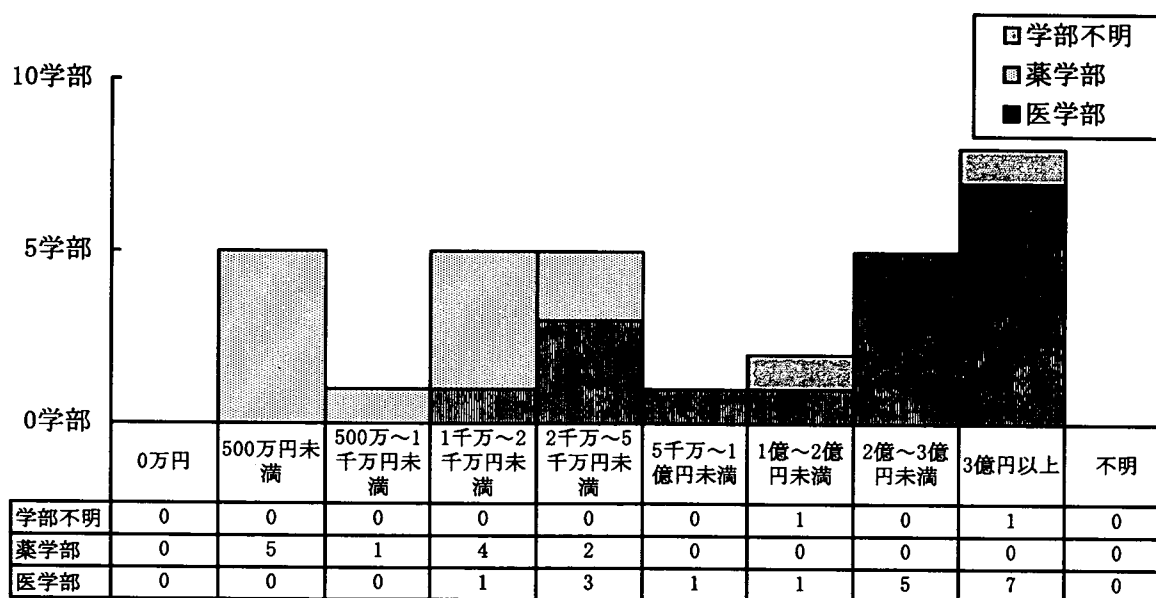
製薬企業からの奨学寄附金等について件数をみると、「50件未満」が15学部で最も多くなっている。

図 28：総額と件数をお答え下さい。(2006年度奨学寄附金)



金額の合計をみると、「3億円以上」が8学部で最も多くなっている。しかしながら、2千万円未満までを合計すると、11学部、5千万円未満までを合計すると17学部となる。薬学部で金額が少ない学部が多い。

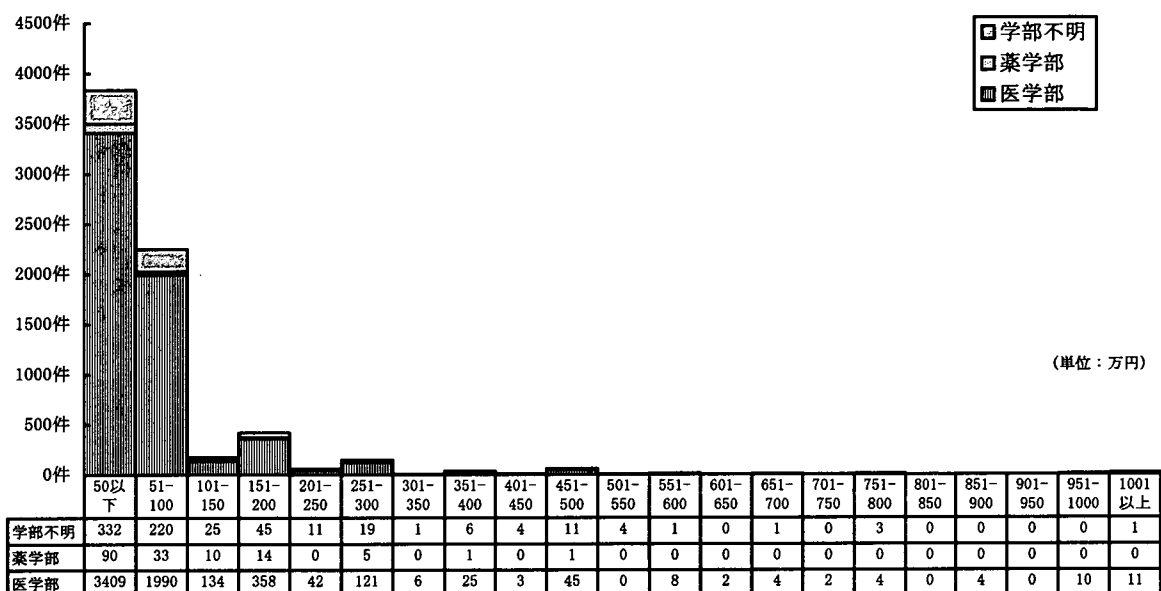
図 29：総額と件数をお答え下さい。(2006年度奨学寄附金)



③1件当たりの金額と件数

1件当たりの金額では、「50万円以下」が3,831件と多く、「51万~100万円」も2,243件と多くなっている。2005年度同様、この2つの金額帯が他の金額と比較して圧倒的に多く、100万円以下の割合が高いことがわかる。

図 30：1件当たりの金額及びその件数を記載してください（1万円以下は切り上げ）。

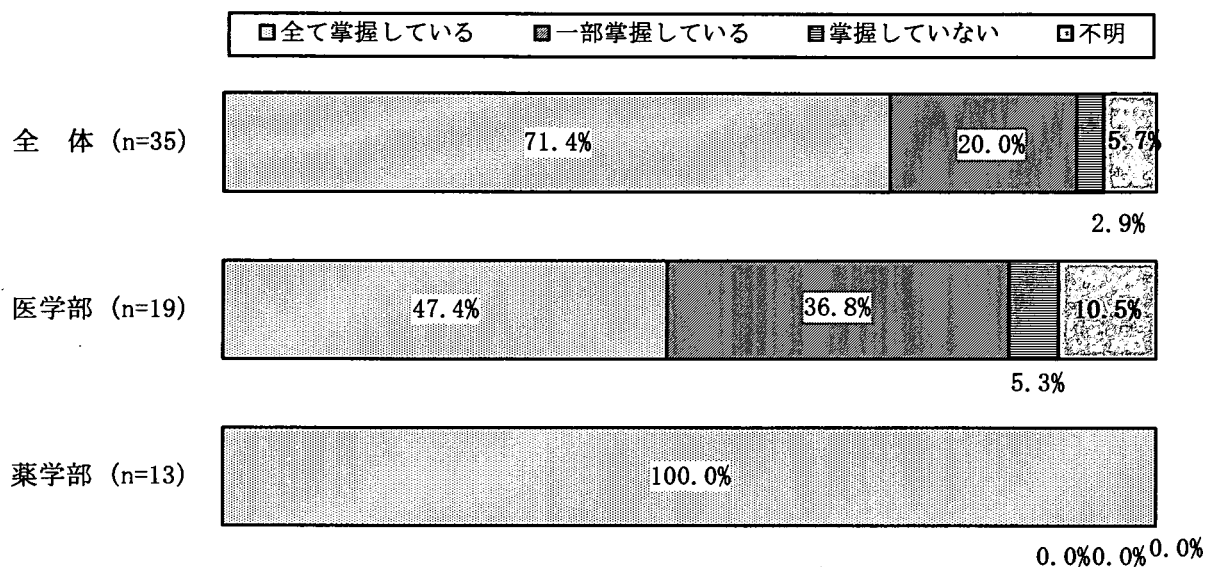


(6)2006 年度の財団・社団等からの研究助成金について

① 掌握状況

「全て掌握している」は 25 学部 (71.4%)、「一部掌握している」は 7 学部 (20.0%)、となっている。「掌握していない」は 1 学部 (2.9%) のみとなっている。

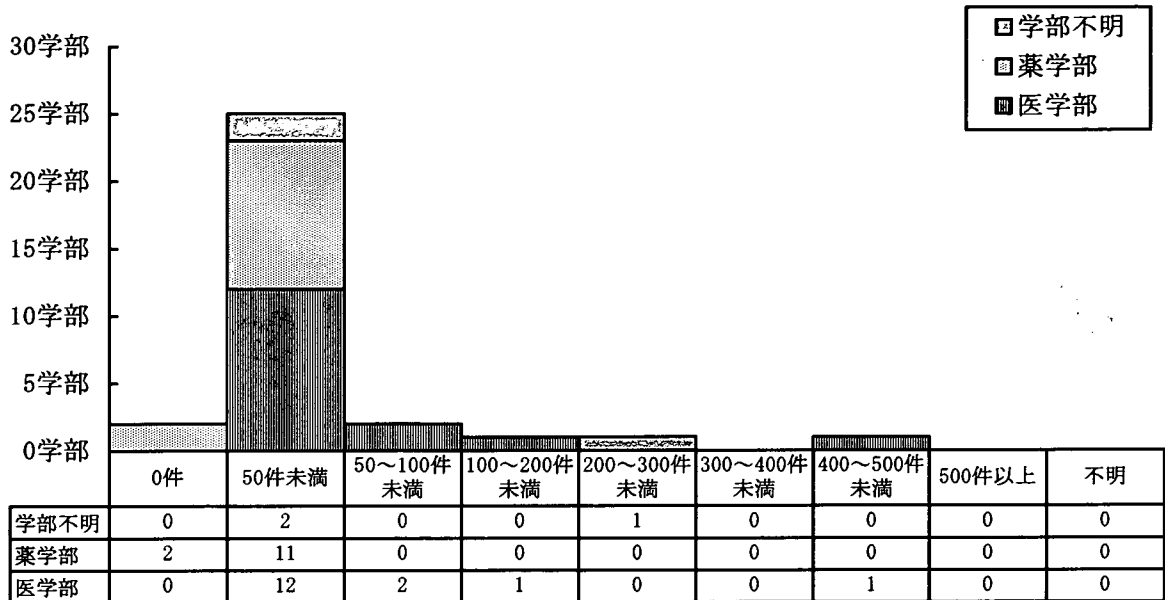
図 31 : 2006 年度の財団・社団等の団体からの研究助成金の掌握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

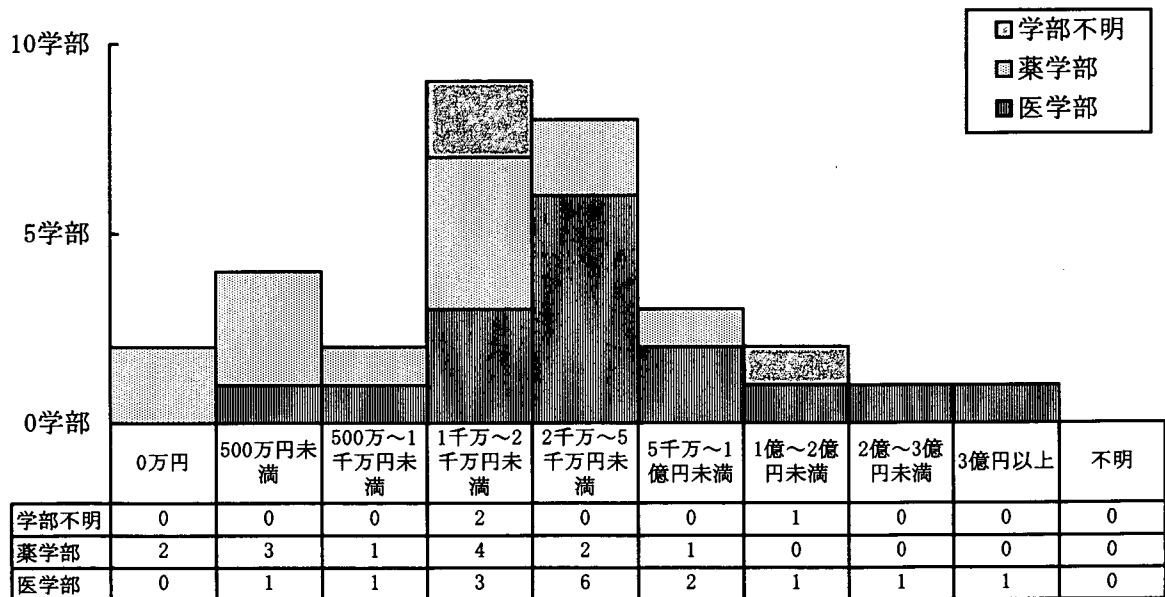
財団・社団等からの助成金等について「**掌握していない**」とした学部を除いて助成金の件数をみると、「**50件未満**」が25学部と3/4近くになっている。

図 32：総額と件数をお答え下さい。(2006年度研究助成金)



金額の合計をみると、「**1千万~2千万円未満**」が9学部、「**2千万~5千万円未満**」が8学部で多く、この2項目で過半数となる。2千万円未満までを合計すると、17学部で半数となっている。

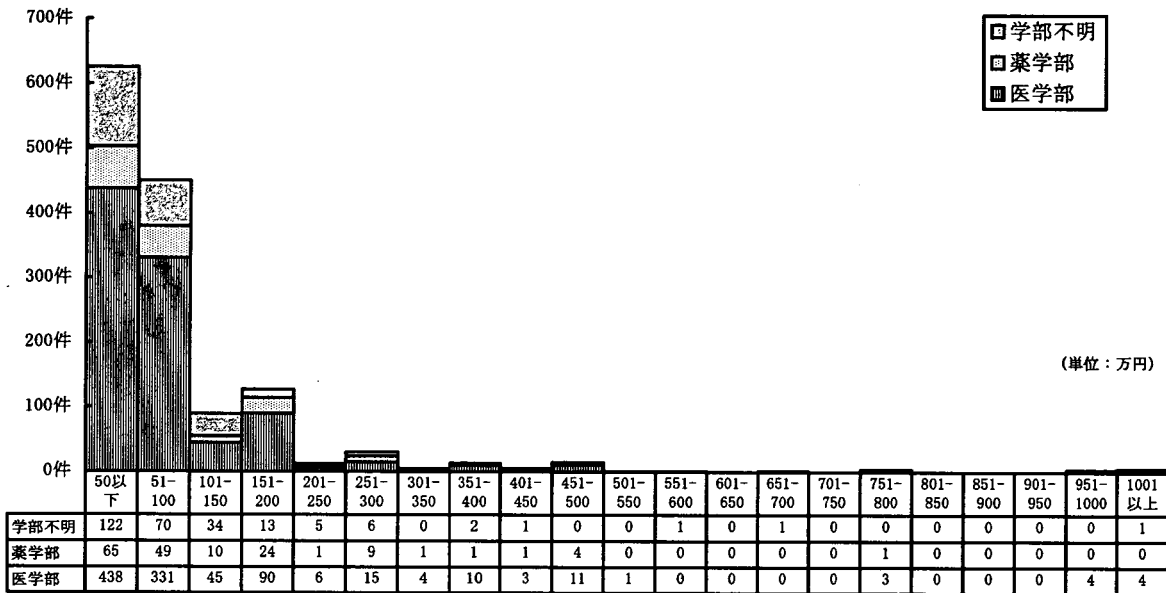
図 33：総額と件数をお答え下さい。(2006年度研究助成金)



③1件当たりの金額と件数

1件当たりの金額では、「50万円以下」が625件と多くなっている。「51万~100万円」は450件である。この2つの金額帯が他の金額と比較して多く、100万円以下の割合が高いことがわかる。

図 34：1件当たりの金額及びその件数を記載してください（1万円以下は切り上げ）。

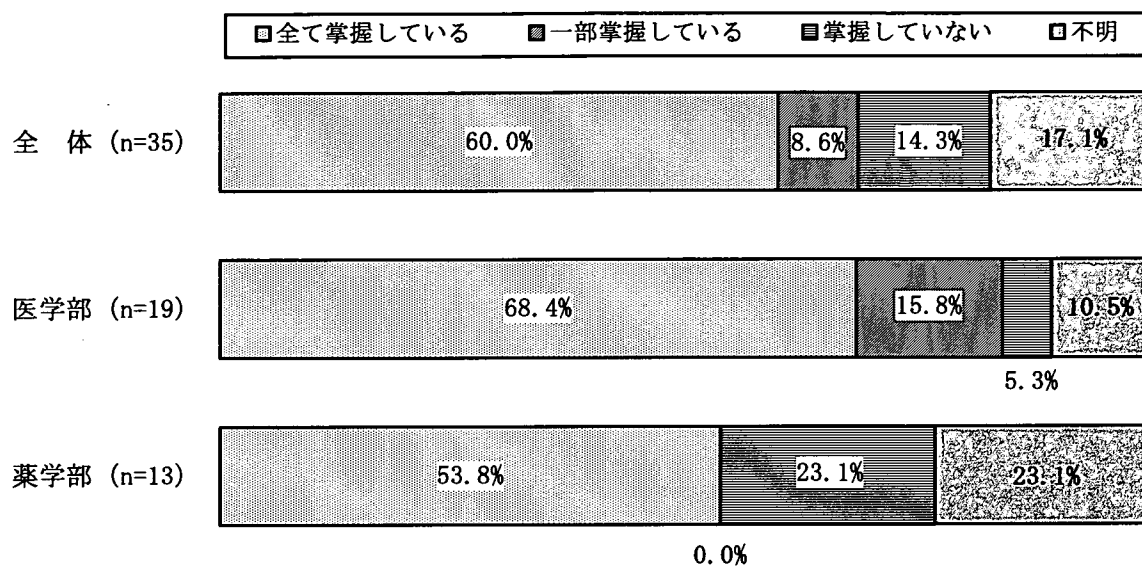


(7) 2006 年度の委託研究としての臨床研究について

① 把握状況

「全て把握している」は 21 学部 (60.0%) となっている。「一部把握している」は 3 学部 (8.6%)、「把握していない」は 6 学部 (17.1%) となっている。

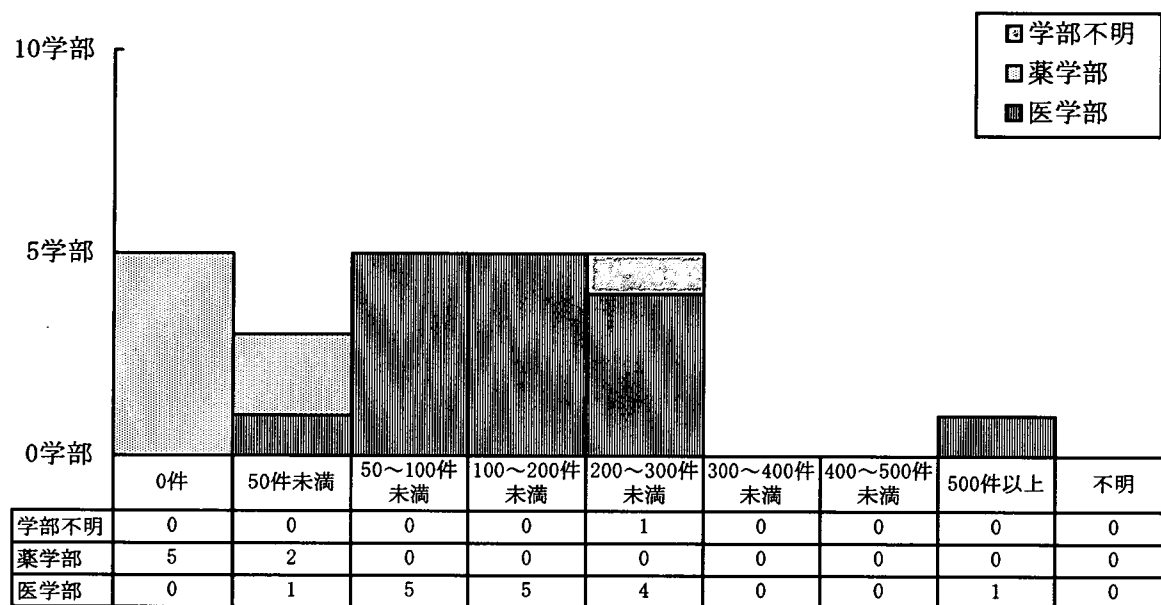
図 35 : 2006 年度の委託研究としての臨床研究 (治験、市販後臨床研究を含む) の把握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

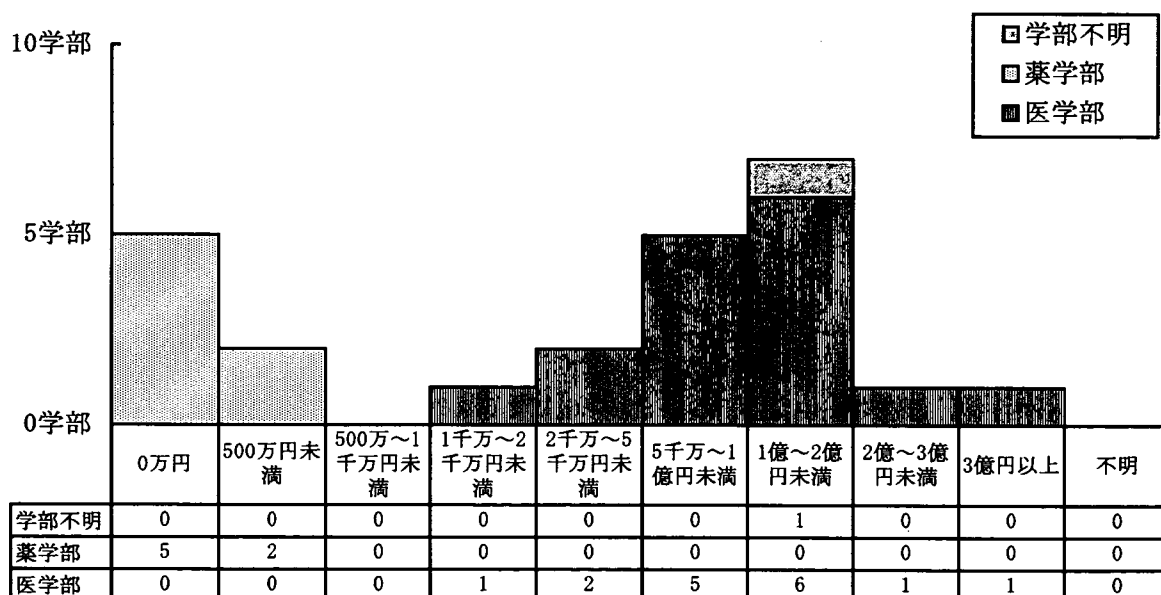
臨床研究について「把握していない」とした学部を除き、臨床研究の件数をみると、「50～100件未満」「100～200件未満」「200～300件未満」がそれぞれ5学部であり、50～300件未満で過半数となっている。薬学部では「0件」が5学部で「50件未満」が2学部になっている。

図 36：総額と件数をお答え下さい。(2006年度臨床研究)



金額の合計をみると、「1億～2億円未満」が7学部で最も多くなっている。これについて「5千万～1億円未満」が5学部となっており、この2項目で半数近くになっている。

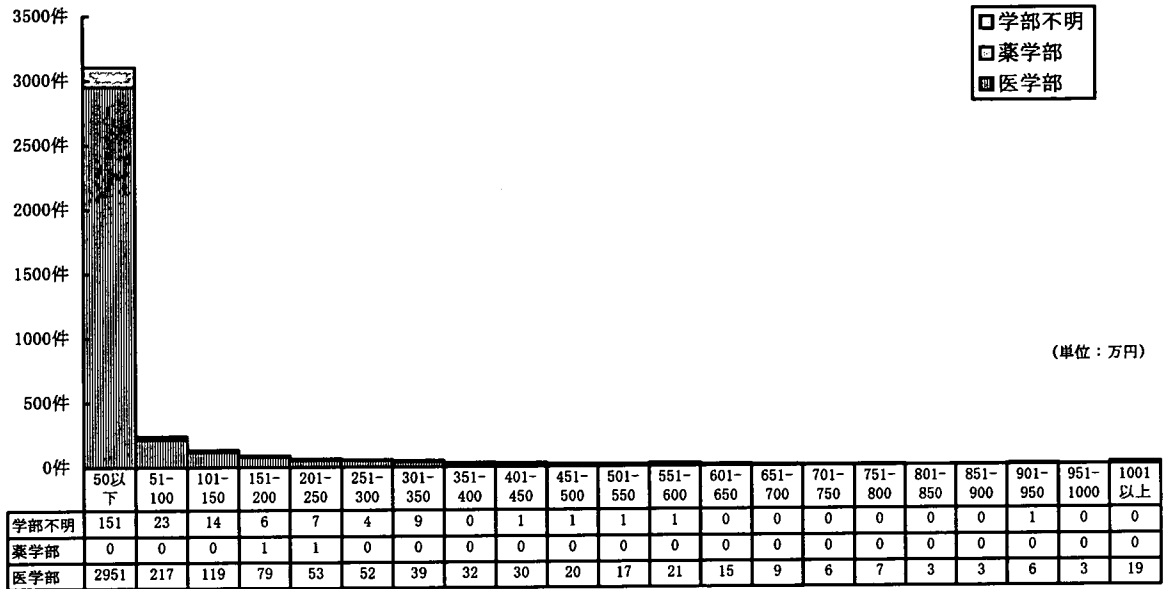
図 37：総額と件数をお答え下さい。(2006年度臨床研究)



③1 件当たりの金額と件数

1 件当たりの金額では、「50 万円以下」が 3,102 件と多くなっている。2 番目に多い「51 万~100 万円」は 240 件と、「50 万円以下」の 1/10 以下であり、50 万円以下の割合が高いことがわかる。

図 38：1 件当たりの金額及びその件数を記載してください（1 万円以下は切り上げ）。

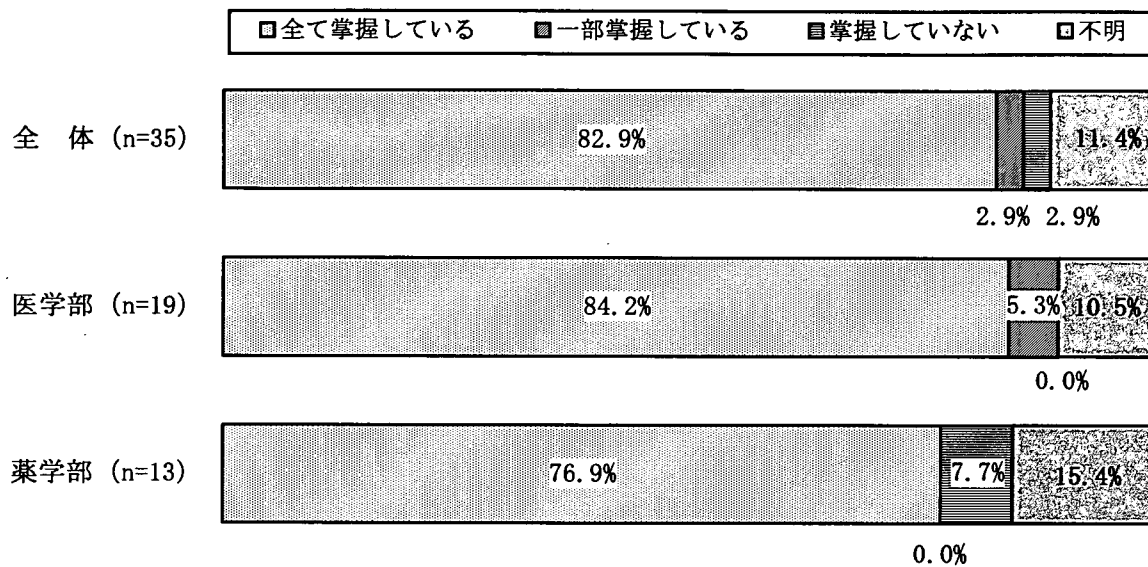


(8) 2006 年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）について

① 掌握状況

「全て掌握している」は 29 学部（82.9%）となっている。「一部掌握している」、「掌握していない」はいずれも 1 学部（2.9%）となっている。

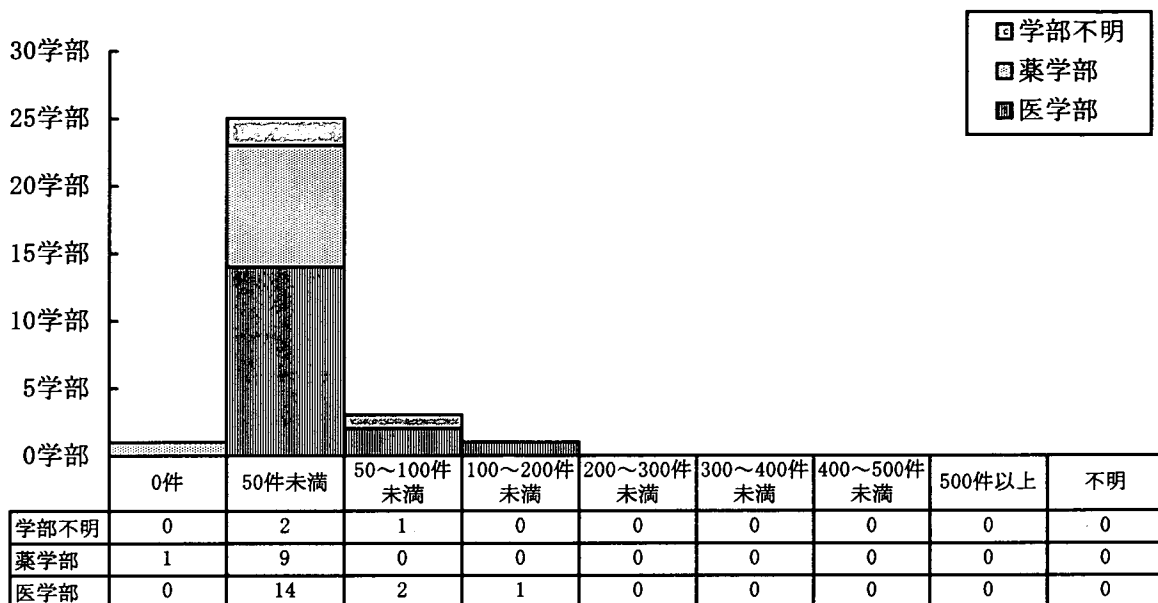
図 39：2006 年度の委託研究費（治験等の臨床研究を除く）の掌握状況についてお答え下さい。



②件数および金額

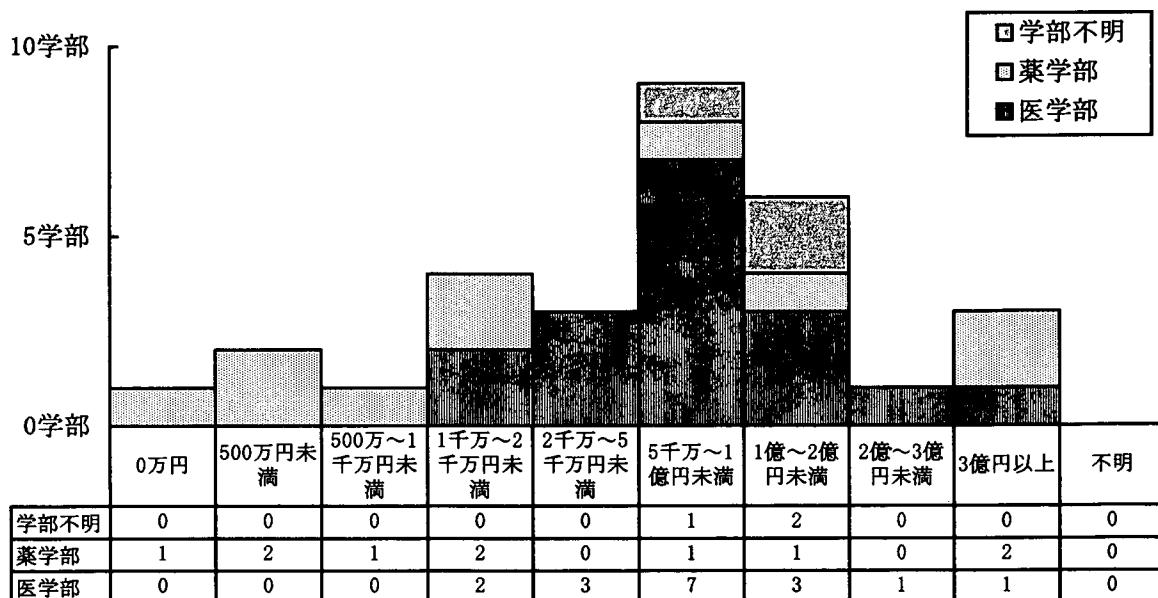
委託研究費について「把握していない」とした学部を除いて受領件数をみると、「50 件未満」が 25 学部で最も多い。

図 40：総額と件数をお答え下さい。(2006 年度委託研究費)



金額の合計をみると、「5 千万～1 億円未満」が 9 学部で最も多くなっている。これについて「1 億～2 億円未満」の 6 学部が多くなっており、5 千万～2 億円未満で半数近くになっていることがわかる。

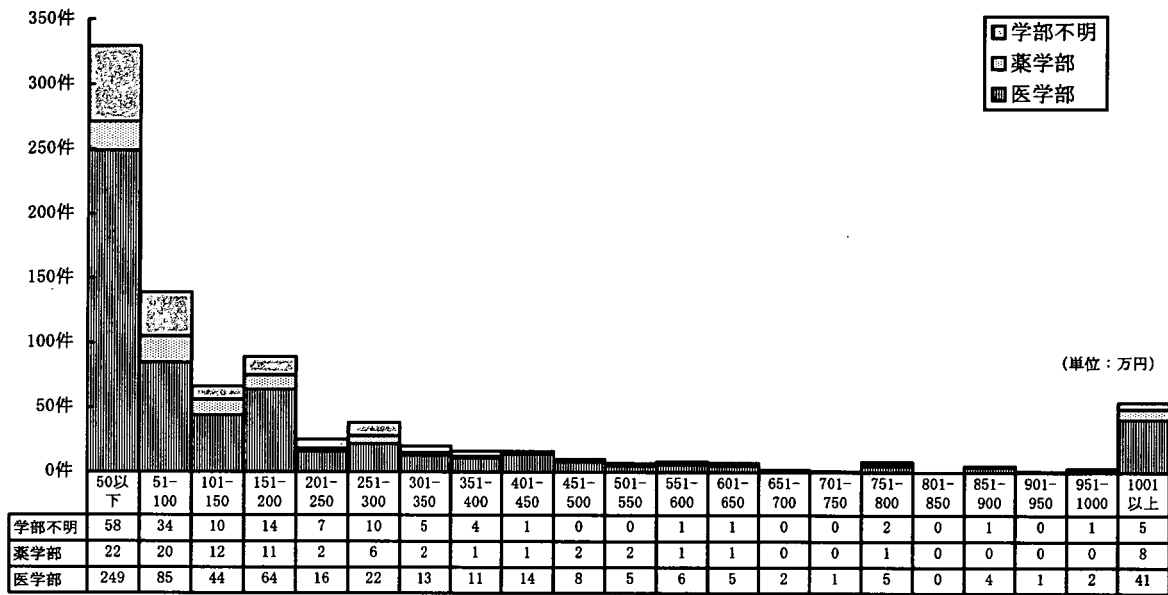
図 41：：総額と件数をお答え下さい。(2006 年度委託研究費)



③1件当たりの金額と件数

「50万円以下」が329件、「51～100万円」も139件と多い。また「151万～200万円」の89もやや多い。このように全体として1件当たりの金額が少ないものが多いが、一方で「1,001万円以上」も54件と一定数がある。

図 42：1件当たりの金額及びその件数を記載してください（1万円以下は切り上げ）。

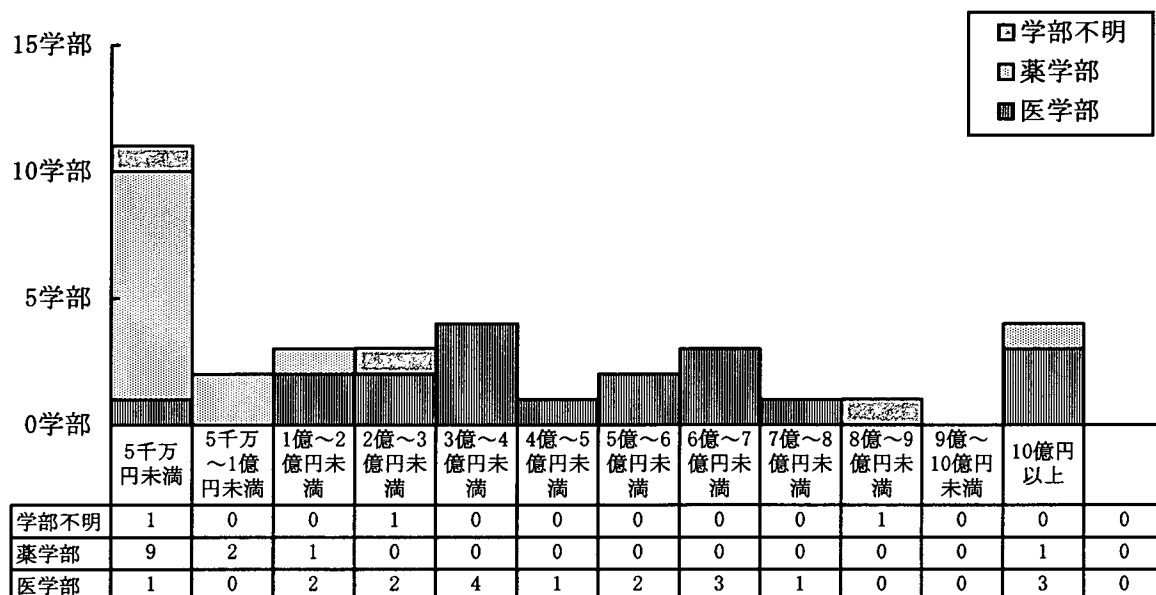


(9)民間企業からの受領総額

民間企業から「奨学寄附金」「委託研究費」などで、受領した金額を合計すると、2005年度、2006年度とも「5千万円未満」の割合が最も多くなっており、比較的小額の学部が多い。ただし、医学部は比較的受領額が多くなっている。

①民間企業からの受領総額（2005年度）

図 43：民間からの受領総額（2005年度）



②民間企業からの受領総額（2006年度）

図 44：民間からの受領総額（2006年度）

